

令和5年度
東京都がん検診精度管理評価事業
調査の実施について

令和5年8月9日
保健医療局 保健政策部
健康推進課

令和5年度精度管理評価事業について

1. 概要

区市町村が実施するがん検診事業の評価を行い、課題を明らかにするとともに、区市町村にフィードバックすることで、自治体の現状認識・改善に向けた取組を促し、東京都全体のがん検診の質を高めることを目的として、都内62自治体に対して3つの調査を実施する。

2. 各調査詳細

①実施状況調査

調査目的

指針に基づく検診の実施および指針外の検診実施状況の把握

実施方法

東京都が作成した調査票を都内62自治体へ配布。集計は東京都立がん検診センターへ委託

調査対象年度

令和5年度実施検診分

調査内容

- 指針に基づく、がん種（胃・肺・大腸・子宮頸・乳。以下「5がん」と言う。）・検診方法・対象年齢・検診間隔にて検診を実施しているか。
- 指針外の検診方法、対象年齢、がん種の検診を実施しているか。

②プロセス指標調査

調査目的

検診の質を確保するための「プロセス指標」の把握

実施方法

①と同方法で実施

調査対象年度・内容

<令和4年度検診分>

検診受診率

<令和3年度検診分>

検診受診率、要精検率、精検受診率、精検未受診率、精検未把握率
がん発見率、陽性反応適中度

③市区町村用チェックリスト実施状況調査

調査目的

検診の質を確保するための「技術・体制指標」の把握

実施方法

国立がん研究センターからの依頼により都が調査を実施。都は都内62自治体の回答集計・聞き取りを行う。

調査対象年度・内容

<令和5年度検診分>

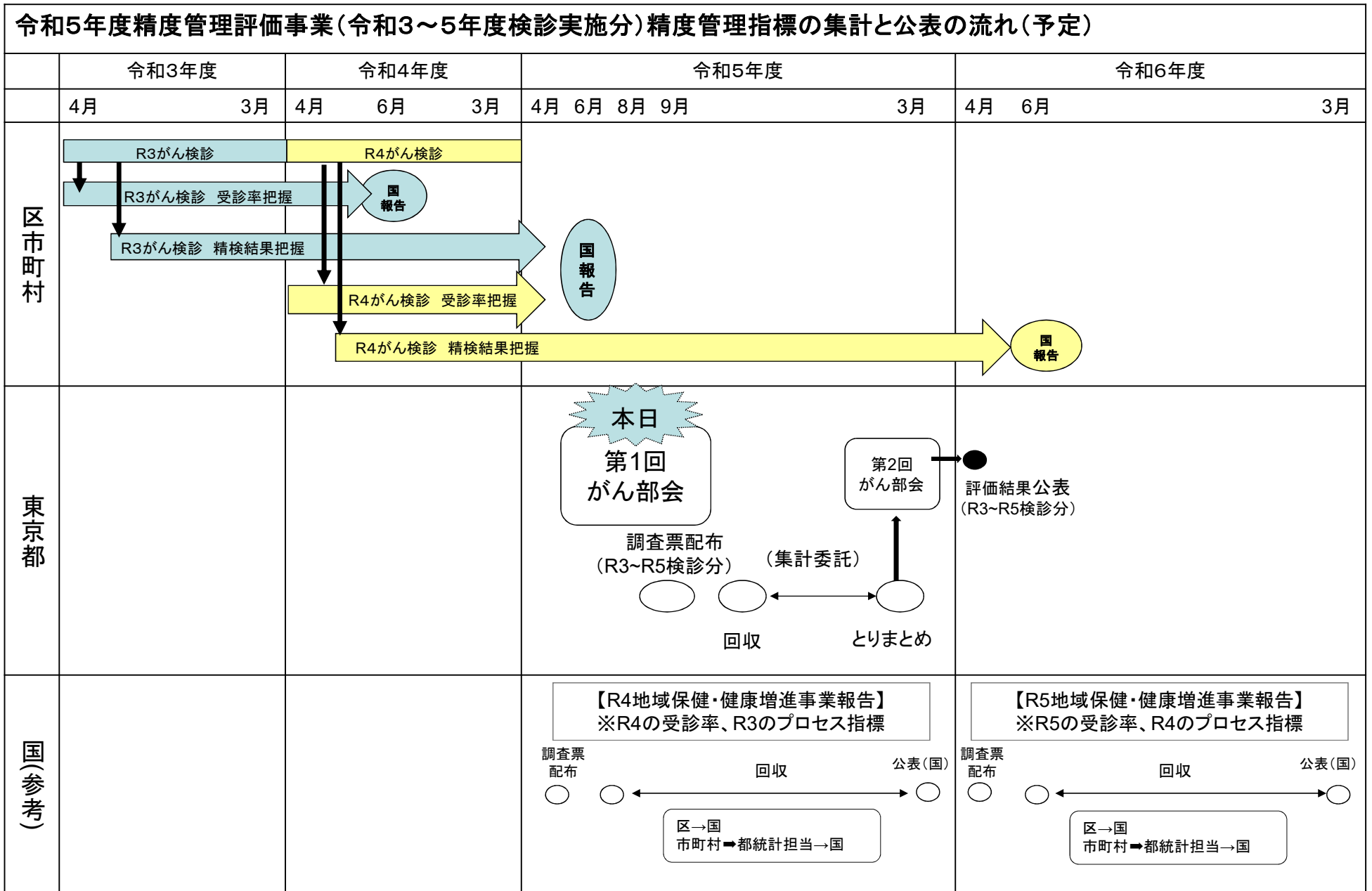
がん検診実施体制整備に関する調査
(調査項目例：受診者の情報管理、精検結果の把握、精検未受診者特定と受診勧奨、検診機関の質の担保等)

<令和3年度検診分>

プロセス指標把握に関する調査
(調査項目例：受診率、要精検率、精検受診率、がん発見率、陽性反応的中度等の集計等)

3. 結果の活用 上記調査結果を区市町村支援に活用していく

精度管理指標の集計と公表の流れ



調査票の種類(イメージ図)

I 科学的根拠に基づく検診

① 実施状況調査票

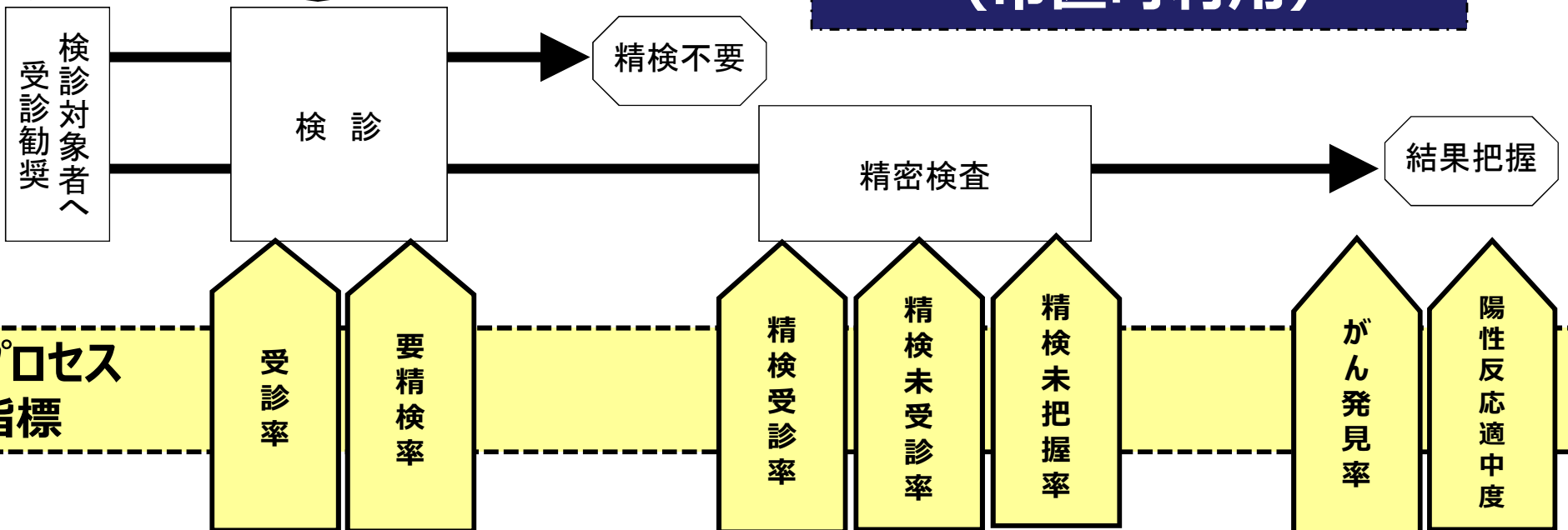
II 精度管理、III 受診率向上

検診の運用**状況**を評価

技術・体制的指標

② 国チェックリスト
(市区町村用)

検診の流れ



③ 結果入力シート

検診の運用**結果**を評価

実施状況調査票の変更案(胃がん 指針外検査について)

変更前

④ 設問2-①で選択した検査を受診する場合の設問1-①(胃部エックス線検査)及び設問1-⑥(胃内視鏡検査)の受診機会について

- 設問2-①で選択した検査を受ける場合であっても、その結果に関わらず、設問1-①・⑥の指針に基づく検診の対象者なら指針に基づく検査(胃部エックス線検査または胃内視鏡検査)を受けることができる
(設問2-①で選択した検査を受けることは、指針に基づく検診の受診機会に影響しない)
- 設問2-①で選択した検査の結果によっては、設問1-①・⑥の指針に基づく検査(胃部エックス線検査または胃内視鏡検査)を受けることができないことがある
(設問2-①で選択した検査の結果によって、指針に基づく検査の対象を決める)
- 設問2-①で選択した検査を受ける場合、その結果に関わらず、設問1-①・⑥の指針に基づく検査(胃部エックス線検査または胃内視鏡検査)の対象者であっても指針に基づく検査を受けることができない
(設問2-①で選択した検査を受けた時点で、指針に基づく検診を受けられなくなる)
- 設問2-①の検査対象者は、設問1-①・⑥の指針に基づく検診の対象者に当てはまることはないため、指針に基づく検診の受診機会に影響はない
- その他 →具体的にお書きください()



変更後案

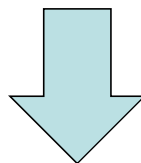
④ 設問2-①で選択した検査(以下、「リスク検査」とする。)を受診する場合の設問1-①(胃部エックス線検査)及び設問1-⑥(胃内視鏡検査)の受診機会について

- リスク検査の結果に関わらず、指針に基づく胃がん検診を受診できる。
- リスク検査で高リスクとなった場合は、同年度の指針に基づく胃がん検診は受診できない
- リスク検査の対象者は、指針に基づく胃がん検診の対象者に当てはまることはないため受診機会に影響はない。
- リスク検査を受診する場合、指針に基づく胃がん検診を受けることができない。
- リスク検査の他に指針に沿った検診(胃部X線・胃内視鏡検査)を実施していない。
- その他 →具体的にお書きください()

実施状況調査票の変更案(子宮頸がん 指針外検査について)

変更前

①検査方法 (いずれかを選択)	<input type="checkbox"/> HPV検査 <input type="checkbox"/> コルポスコープ診 <input type="checkbox"/> 超音波検査 <input type="checkbox"/> その他の検査方法 (検査名:)
-----------------	--



変更後案

①検査方法 (いずれかを選択)	<input type="checkbox"/> HPV検査(医師採取) <input type="checkbox"/> コルポスコープ診 <input type="checkbox"/> 超音波検査 <input type="checkbox"/> その他の検査方法 (検査名:)
-----------------	--

結果の公表

東京都保健医療局HP「とうきょう健康ステーション」のうち、「受けよう！がん検診」に掲載 (<https://www.hokeniryō.metro.tokyo.lg.jp/kensui/>)

調査結果に関する公表データ(区市町村の状況)

●区市町村別がん検診の実施状況一覧

指針への対応状況について総括

●区市町村別精度管理評価事業結果シート(プロセス指標等一覧)

検査方式ごとに調査結果をもとに評価

- ・チェックリスト実施率に基づきレーダーチャートを作成
- ・評価結果として、プロセス指標・チェックリスト実施率に関するコメントを掲載

●精度管理の状況(7指標)

①受診率、②要精検率、③精検受診率、④陽性反応適中度、⑤がん発見率、⑥精検未受診率、⑦精検未把握率について高値順にそれぞれグラフを作成

●「事業評価のためのチェックリスト(市区町村用)」実施状況の評価結果及び回答一覧

- ・実施率の高値順にグラフを作成
- ・区市町村の各項目への回答一覧を作成

結果の公表(イメージ図①)

区市町村別がん検診の実施状況一覧

区市町村別精度管理評価事業結果シート

胃がん検診 実施状況(令和0年度)

※完全遵守 = 「指針への対応状況(検査・年齢両方)」に「0」がついており、かつ、「指針外の対象等」がすべて空欄の場合。

区市町村	完全遵守	指針への対応状況										指針外の対象等				備考(変更点など)					
		検査方法		胃部エックス線				胃内視鏡				検査方法									
		胃部X線	胃内視鏡	検査方式		対象年齢・間隔		検査方式		対象年齢・間隔		検査方法		対象年齢							
				集団	個別	50歳以上 (※40歳以上は別)	隔年	集団	個別	50歳以上	隔年	胃内視鏡(40~49歳)	胃部X線(50~59歳)								
〇〇区		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
〇〇区		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
〇〇区	◎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
〇〇区	◎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
〇〇区	◎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
〇〇区		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
〇〇区		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
〇〇区		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
〇〇区		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
〇〇区		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
〇〇区	◎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
〇〇区		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
〇〇区	◎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
〇〇区		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
〇〇区		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
〇〇区		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
〇〇区	◎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
〇〇区		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
〇〇区		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
〇〇区		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
〇〇区		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	

【〇〇区】令和5年度 東京都がん検診精度管理評価事業結果シート <大腸がん検診>

がん検診実施状況

<国の指針に基づく大腸がん検診の実施状況(R5年度)>

対象年齢(40歳以上)	している
検査方法(便潜血検査(二日法))	している

<国の指針に基づくもの以外の実施状況(R5年度)>

対象年齢以外の実施	していない
上記以外の検査の実施	していない

<住民の検診受診状況(R4年度)>

	男性	女性	男女計
該当年齢の人口	52,286	55,840	107,926
対象者数(※)	31,162	33,161	64,324
受診者数	4,937	7,575	12,512

※対象者数は、該当年齢の人口に東京都調査に基づく対象人口率(市町村別:50.6%)を乗じた値

がん検診の精度管理指標の状況

◆プロセス指標 (R3年度)

	集団	個別	計
受診率	7%以下	4.9%	9.3%
要精検率	7%以上	80.0%	39.6%
精検未受診率	10%以下	15.0%	46.5%
精検未受診率	20%以下	5.0%	13.9%
陽性反応適中率	1.9%以上	10.0%	2.0%
がん発見率	0.13%以上	0.49%	0.19%

【評価コメント】

<受診率> 目標値未達成のため、受診率50%を目指して取り組んでください。

<精検未受診率-未受診率> 未把握率が高値です。改善に向けた取組をご検討ください。

<陽性反応適中率-がん発見率> 指標値を注視し、異常値がある場合は、受診勧奨方法の見直しや検診機関の体制の確認等をご検討ください。

◆技術・体制指標 (令和4年度「区市町村」におけるがん検診チェックリストの使用に関する実施調査)結果より

【項目別実施率】

【都評価基準に基づく評価】

	実施率	評価
集団検診	84.6%	C
個別検診	78.6%	C

評価「C」以下を改善指導対象とする。

【評価コメント】

集 <精検未受診率-受診勧奨> 「検診結果報告書(都統一様式)」の使用や報告書回収ルートを整備して未受診者に検診受診勧奨を行いましょう。結果報告を依頼した医療機関をリスト化した精検後一覧の要精検者への提示も有効です。□

個 <精検未受診率-受診勧奨> 「検診結果報告書(都統一様式)」の使用や報告書回収ルートを整備して未受診者に検診受診勧奨を行いましょう。結果報告を依頼した医療機関をリスト化した精検後一覧の要精検者への提示も有効です。□

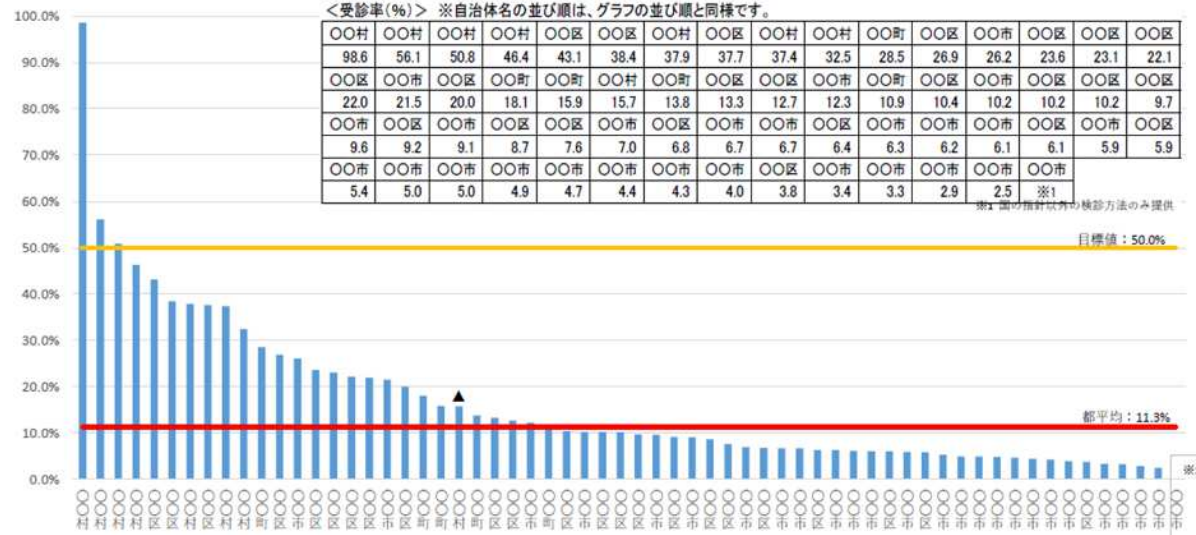
区市町村別精度管理評価事業結果シートにおけるプロセス指標に対する評価コメント

指標	掲載の基準	コメント内容
受診率	受診率 $\geq 50\%$	目標値を達成しています。 引き続き受診率の向上に取り組んでください。
	受診率 $< 50\%$	目標値未達成のため、 受診率50%を目指して取り組んでください。
精検受診率 精検未受診率 精検未把握率	精検受診率 $\geq 90\%$	目標値を達成しています。 引き続き精検受診率の向上に取り組んでください。
	$70\% \leq$ 精検受診率 $< 90\%$	許容値を満たしています。 目標値90%の達成に向けた取組の強化をご検討ください。
	精検受診率 $< 70\%$ かつ 未受診率 0%	未受診者の把握が課題です。 未受診者の把握による精検受診率向上に努めてください。 【取組例】精検受診勧奨・再勧奨の実施、要精検者への精検実施医療機関リストの提示、精検結果報告書の導入、 要精検者本人へのアンケート調査等
	精検受診率 $< 70\%$ かつ 未受診率 $<$ 未把握率	未把握率が高値です。改善に向けた取組をご検討ください。 【取組例】精検結果報告書の導入、要精検者本人へのアンケート調査、 要精検者への精検実施医療機関リストの提示等
	精検受診率 $< 70\%$ かつ 未受診率 $>$ 未把握率	未受診率が高値です。改善に向けた取組をご検討ください。 【取組例】精検受診勧奨・再勧奨の実施、要精検者への精検実施医療機関リストの提示等
	要精検率	— (必ず掲載)
がん発見率 陽性反応適中度	— (必ず掲載)	

結果の公表(イメージ図②)

精度管理の状況
(受診率を含む7指標)

胃がん検診 受診率(令和4年度、集団) (%)



「事業評価のためのチェックリスト
(市区町村用)」実施状況の
評価結果及び回答一覧

※右図は評価結果

1-1-1 胃がん検診(胃部エックス線)/集団検診

評価	内容	実施項目数	令和5年度		令和4年度		区市町村名	実施項目数	非実施項目数	評価	
			区市町村数	割合	区市町村数	割合				令和5年度	令和4年度
A	チェックリストを全て満たしている	52								C	C
B	チェックリストを一部満たしていない	45-51								D	D
C	チェックリストを相当程度満たしていない	37-44	2	4.9%	0	0.0%	1,00区	42	13	C	C
D	チェックリストを大きく逸脱している	29-36	16	39.0%	16	37.2%	2,00区	24	21	D	D
E	チェックリストを極めて大きく逸脱している	28以下	22	53.7%	24	55.8%	3,00区	38	17	C	C
Z	調査に対して回答が無い	-	1	2.4%	2	4.7%	4,00区	46	9	C	C
			0	0.0%	1	2.3%	5,00区	45	10	C	C
			0	0.0%	0	0.0%	6,00区	53	2	B	B
							7,00区	50	5	B	B
							8,00区	52	3	B	B
							9,00区	51	4	B	C
							10,00区	51	4	B	B
							11,00区	42	13	C	C
							12,00区	49	6	B	B
							13,00区	49	6	B	B
							14,00区	46	9	C	B
							15,00区	50	5	B	B
							16,00区	47	8	B	B
							17,00区	43	12	C	C
							18,00区	45	10	C	C
							19,00区	49	6	B	B
							20,00区	49	6	B	C
							21,00区	45	10	C	-
							22,00区	49	6	B	B
							23,00区	52	3	B	B
							24,00市	44	11	C	C
							25,00市	48	7	B	B
							26,00市	51	4	B	C
							27,00市	46	9	C	C
							28,00市	46	9	C	C

評価「C」以下を改善指導対象とする。

令和5年度チェックリスト実施率(胃部エックス線・集団)

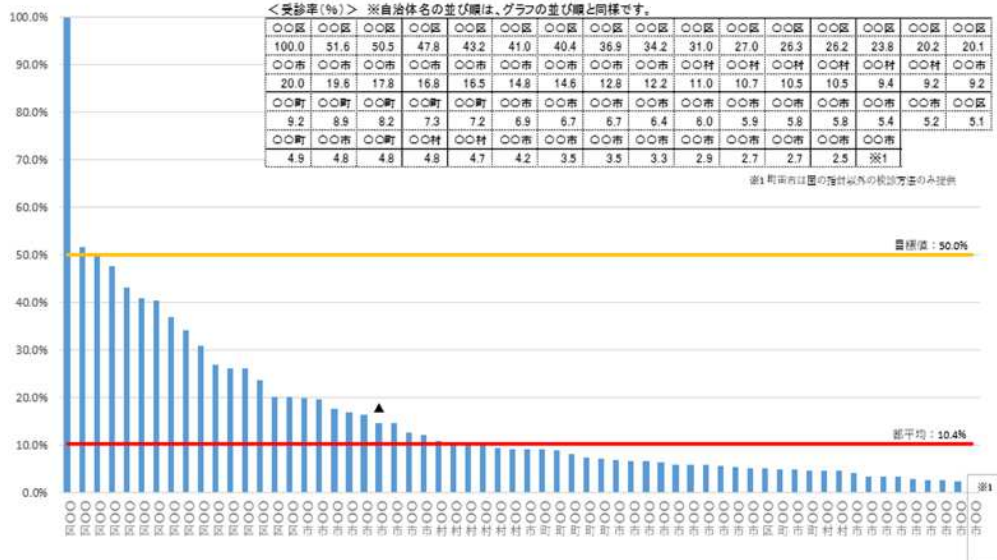


令和5年度評価欄が色付きの区市町村
: 令和4年度と比較して改善

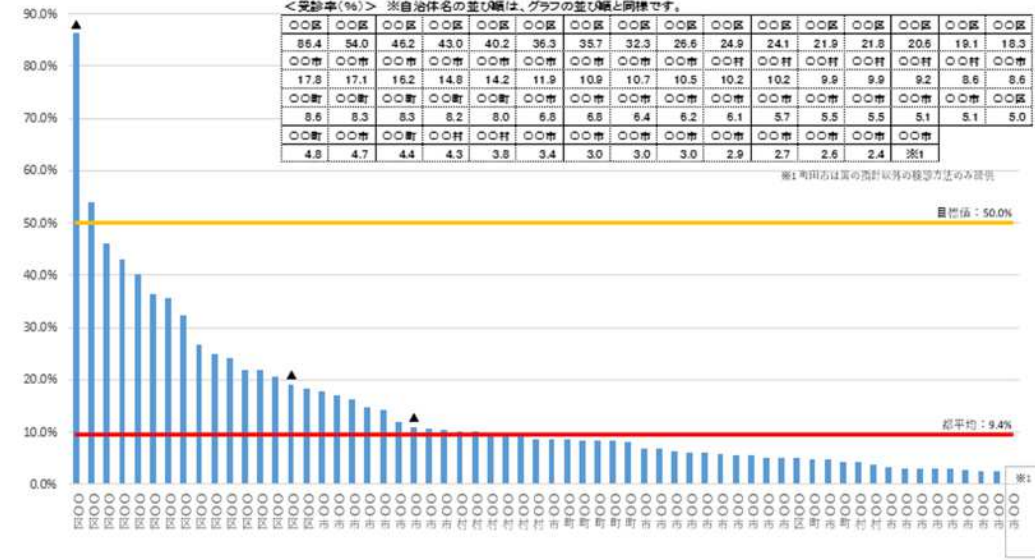
結果の公表変更(案1)

プロセス指標棒グラフを男女別から検診方式別(集団・個別)表示へ変更

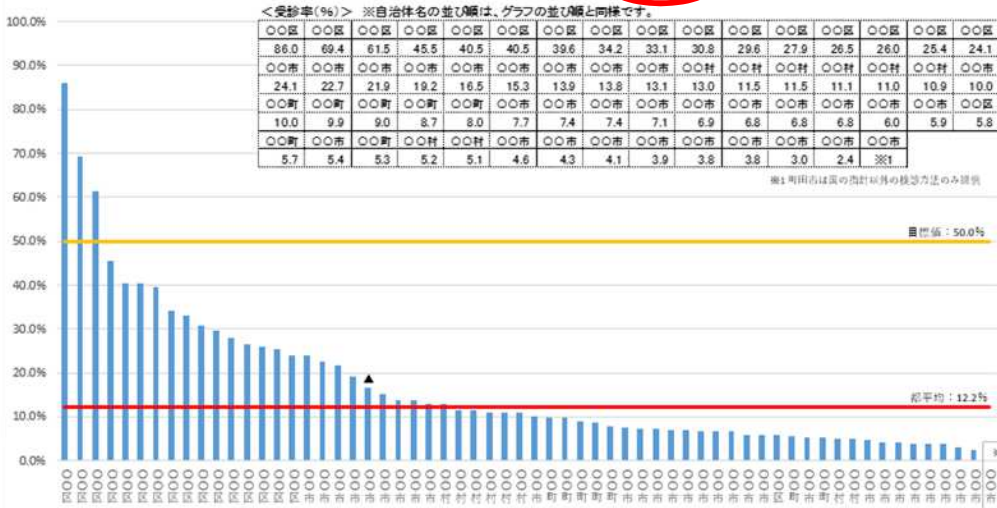
胃がん検診 受診率(令和3年度 男性)(%)



胃がん検診 受診率(令和4年度 集団)(%)



胃がん検診 受診率(令和3年度 女性)(%)



胃がん検診 受診率(令和4年度 個別)(%)

